

令和2年度 公益財団法人佐世保地域文化事業財団

事業報告書

1. まえがき

この報告書は、令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）の事業実績である。

2. 概況

「アルカスSASEBO」の管理運営を行う指定管理者として、佐世保市から指定されるとともに、当年度の事業計画に基づき、地域文化の振興と育成、地域文化活動の活性化を目指し、設立の趣旨に沿った各種事業（自主・共催事業、コンベンション事業、ホールボランティア事業、友の会事業）を実施した。

3. 庶務報告

(1) 監査の実施

令和2年5月8日に令和元年度決算監査を実施した。

(2) 会議

① 第38回理事会（令和2年5月12日）

- ・定款第25条第4項に基づく職務執行状況報告
- ・令和元年度事業報告及び財務諸表について
- ・公益法人の事業報告等に係る提出書類について
- ・次期指定管理の方針について
- ・次期指定管理の方針について評議員会に付議する件について
- ・給与規程の一部改定について
- ・有期職員就業規程の一部改定について
- ・定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

② 第30回評議員会（令和2年5月27日）

- ・令和元年度事業報告及び財務諸表について
- ・公益法人の事業報告等に係る提出書類について
- ・次期指定管理の方針について
- ・理事の改選について

- ③ 第 39 回理事会（令和 2 年 5 月 27 日）
 - ・ 理事長（代表理事）の選定について
 - ・ 常務理事（業務執行理事）の選定について

- ④ 第 40 回理事会（書面決議）（令和 2 年 9 月 17 日）
 - ・ 公益法人の変更認定申請について

- ⑤ 第 41 回理事会（令和 2 年 11 月 10 日）
 - ・ 定款第 25 条第 4 項に基づく職務執行状況報告
 - ・ 令和 3 年度事業計画について
 - ・ 組織規程の一部改定について
 - ・ 事務処理規程の一部改定について
 - ・ 文書取扱規程の一部改定について
 - ・ 就業規程の一部改定について
 - ・ 給与規程の一部改定について
 - ・ 退職手当規程の一部改定について
 - ・ 旅費規程の一部改定について
 - ・ 職員の私有車通勤規程の一部改定について
 - ・ 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

- ⑥ 第 31 回評議員会（令和 2 年 11 月 16 日）
 - ・ 令和 3 年度事業計画について
 - ・ 評議員の改選について

- ⑦ 第 42 回理事会（令和 3 年 2 月 22 日）
 - ・ 令和 2 年度補正予算（案）について
 - ・ 令和 3 年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について
 - ・ 理事会運営規則の一部改定について
 - ・ 組織規程の一部改定について
 - ・ 就業規程の一部改定について
 - ・ 育児・介護休業規程の一部改定について
 - ・ 有期職員就業規程の一部改定について
 - ・ 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

- ⑧ 第 32 回評議員会（令和 3 年 3 月 3 日）
 - ・ 令和 2 年度補正予算（案）について
 - ・ 令和 3 年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について

4. 事業報告（令和2年4月～令和3年3月）

令和2年度、公益財団法人佐世保地域文化事業財団は、アルカスSASEBOの指定管理者として第三期（平成28年度～令和2年度）の最終年度を迎え、またアルカスSASEBOは、平成13年3月の開館から20周年を迎えることとなった。

このような節目の年度であったものの、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、4月には開館以来初めて約1ヵ月（4/22～5/24）の休館を余儀なくされ、開館20周年の記念式典をはじめ多くの自主・共催事業等が中止又は延期になるなど財団の運営に大きな影響が出た1年であった。

財団の使命である文化事業の実施や施設の提供を行うために、施設の消毒や入場者の制限など感染防止対策を行ったものの、自主・共催事業では51本中24本の事業が中止又は延期となり、施設の利用者は前年度比66%減の138,237人となった。また、チケット販売収入は50%減の18,738千円、施設利用料等の収入も45%減の50,009千円という結果であった。

一方、令和3年度からの指定管理については、新たに佐世保市民文化ホールと佐世保市博物館島瀬美術センターを含めて財団が管理運営することを計画し、12月に指定管理者として指定を受けることが出来た。今後、三館を一元管理することで相乗効果や効率化を図り、三館が県北地域における「文化創造活動の拠点」及び「地域活性化の拠点」として機能を最大限に発揮できるよう施設の管理運営を行っていくこととする。

[1] 自主・共催事業について（定款第4条第1項第1号関係）

鑑賞事業（20本）

質の高い舞台芸術にふれる機会を提供する鑑賞事業では、アンケートの結果や施設の特性を活かし、自主事業として17本、テレビ局、音楽事務所との共催事業2本の計19本を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、自主事業4本を中止、2本を延期とし、共催事業2本も中止となった。新たに1本の自主事業を追加したため、結果として20本の計画のうち12本の事業を実施した。

実施した12本のうち3本は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初予定していた会場より広い会場に変更して実施し、そのほかの事業も客席の収容率を半分に減らして実施した。

佐渡裕指揮「シエナ・ウインド・オーケストラ」公演とNHK交響楽団佐世保公演は、早々にチケットが完売し、親子で楽しめる「新国立劇場こどものためのバレエ劇場『竜宮』」、「アニメ・コンチェルト九州交響楽団」、「大人と子どものためのアン・サリー」もそれぞれ好評価を受けた。ドイツ在住の「ゲルハルト・オピッツ」とメンバーに海外在住者が含まれるオリジナル室内オーケストラ「チェンバー・ソロイスト・佐世保」はともに、2週間の自主隔離を経て、無事に公演を開催することができた。

一方、休館後、最初の開催となった「ミュージカルいのちてんでんこ」、前回大変好評であった「社会風刺コント集団ザ・ニューズペーパー」公演は、新型コロナウイルス感染症の影響で集客が厳しい結果となった。

市民参加型事業（31本）

市民の文化活動を支援する市民参加型事業では、「普及」「育成」「交流」「創造」の4つの目的に応じ、自主事業として24本、市民による実行委員会、長崎県文化団体協議会との共催事業として2本、佐世保市からの受託事業4本の計30本の実施を予定していたが、自主事業10本が中止、2本が延期、共催事業2本は全て中止、受託事業は2本が中止となった。中止事業となった代替公演を1本追加したこと

で 31 本の計画のうち 15 本を実施した。

普及事業として 14 本を計画し、7 本を実施した。低価格、短時間の気軽さが魅力の「ランチタイムコンサート」は 2 本を実施し、市民演奏家とともに企画運営を行っている「ロビーコンサート」は、通常行っているエントランスロビーではなく、大ホール、中ホールを使用し各 1 回ずつ実施した。また、同メンバーとともに取り組んでいるアウトリーチコンサートでは、令和 2 年 5 月に供用を開始した吉井地区公民館（現 吉井地区コミュニティーセンター）でのミニコンサートを開催し、中ホールで開催している「ロビーコンサートスペシャル」も好評であった。

市内小学 4 年生の音楽の授業に研修を受けた地元演奏家を派遣する「音楽アウトリーチ事業 演奏家がやってくる！」では、10 校 19 クラスで授業を行い、子どもたちが間近で芸術にふれる機会を提供した。

育成事業としては 8 本を計画し、6 本を実施した。「ジュニアオーケストラ」では第 8 回定期演奏会が中止となったが令和 3 年 3 月の第 9 回定期演奏会は開催することができた。また、明社協創立 45 周年記念式典、少年科学館プラネタリウムリニューアルオープン記念式典での演奏も行った。

東京佼成ウインドオーケストラ吹奏楽クリニック&ミニコンサートでは、吹奏楽を学ぶ学生を支援する講座の開催と、だれでも楽しめる木管五重奏によるコンサートを開催し、聞く機会の少ないプロの室内楽演奏を楽しむ機会を提供した。セレノグラフィカによる「こどもダンスプロジェクト」では 17 人の子どもたちが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の中で新しい身体表現に挑戦した。

佐世保市からの受託事業である「させば文化マンス」は、「楽園祭リアル×バーチャル」と題し、これまで通りのアルカス SASEBO をメイン会場としたリアル開催と VR（仮想空間）を用いた WEB 開催を実施した。

交流事業では 5 本の事業を計画していたが、追加の代替え事業 1 本のみを実施した。市民にホールを開放し日頃の練習の成果を披露する「アルカス九十九島音楽祭」を中止とし、代替公演として、音楽祭にゲストとして出演予定であったアーティストを出演者とした「アルカス九十九島コンサート」を実施し、ホールで音楽を楽しむ機会を提供した。久しぶりのコンサート開催に喜びの声を数多くいただいた。

創造事業では、演劇制作事業「アルカス演劇さーくる」として、開館 20 周年を記念する演劇作品の制作、上演を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により上演を令和 3 年 9 月に延期し、ワークショップや稽古を重ね、「させば文化マンス」でのプロモーションパフォーマンスや、戯曲講座の開催など、上演に向けた基盤作りに励んだ。

(1) 鑑賞事業 (20 本)

ホール	ジャンル	公演名	事業区分	開催日	入場者
大	クラシック 音楽	東京佼成ウインドオーケストラ佐世保公演	自主	6 月 28 日	中止
		ゲルハルト・オピッツピアノリサイタル *コロナ対策のため中 H から会場変更	自主	11 月 23 日	395
		アニメ・コンチェルト九州交響楽団	自主	11 月 29 日	469

		佐渡裕指揮シエナ・ウインド・オーケストラ	自主	1月17日	669
		NHK交響楽団 佐世保公演	自主	3月6日	809
演劇		声優朗読劇「フォアレーゼン」	自主	5月10日	中止
		ミュージカル「いのちてんでんこ」	自主	8月9日	76
		ザ・ニューズペーパー佐世保 NEW YEARライブ *コロナ対策のためイベントHから変更	自主	1月24日 (2回公演)	274
		バレーエ	新国立劇場バレーエ団「竜宮りゅうぐう」	自主	9月19日
ポップス		矢野顕子&上妻宏光 やのとあがつま	自主	5月17日	中止
		ハカ八重奏ブラック・ボトム・ブラサント・綾戸智恵	自主	8月21日	延期
民俗音楽		アナタ ボリビア ANATA BOLIVIA	共催	10月23日	中止
映画		アルカス映画祭“映画の中のベストシーン”	自主	11月20～22日	711
その他		NHK「新・BS日本のうた」公開収録	共催	6月11日	中止
中	クラシック 音楽	石坂団十郎・小菅優 デュオ・リサイタル	自主	7月5日	中止
		チェンバー・ソロイスト・佐世保	自主	12月6日	195
イベント	ジャズ	アルカスジャズカフェウィリアムス浩子カルテット	自主	6月26日	延期
		おとなが愉しむアン・サリー	自主	9月25日	92
		おやこで愉しむアン・サリー		26日	100

(2) 市民参加型事業 (31本)

目的	会場	事業名	事業区分	開催日	入場者
普及	大	子どものための音楽鑑賞体験教室	受託	6月30日 (2回公演)	中止
	中	第48回長崎県新人演奏会	共催	6月27日	中止
		レジデンス弦楽四重奏団アルカス・カルテット	自主	7月18日	中止
		ロビーコンサートスペシャル2020	自主	9月27日	160
		ランチタイムコンサート煌めくヴァイオリンの世界	自主	11月6日	213
		ランチタイムコンサートピアノ&ヴァイオリンで贈るJAZZ	自主	2月5日	200
	イベント	ドレミであそぼう！3才からのクラシック	自主	6月20日	中止
	エントランス ロビー	ロビーコンサート vol.78	自主	5月16日	中止
		ロビーコンサート vol.79	自主	7月25日	中止
	大	ロビーコンサート vol.80*コロナ対策のため会場変更	自主	12月5日	150
	中	ロビーコンサート vol.81*コロナ対策のため会場変更	自主	2月6日	147
	その他	ファミリーコンサート in 吉井地区公民館	自主	10月17日	48
		音楽アウトリーチ事業 演奏家がやってくる！	自主	11～3月	567
	育成	全館他	第9回させば文化マンス	受託	11月14,15日
大ほか		ジュニアオーケストラ第8回定期演奏会	自主	4月26日	中止
		ジュニアオーケストラ第9回定期演奏会	自主	3月14日	648
		ジュニアオーケストラ	自主	通年	69
	東京校成成バンドオーケストラ楽団員によるクリニック&ミニコンサート	自主	2月20日	111	

	リハ室	セレノグラフィカ こどもダンスプロジェクト	自主	2月13、14日	17
		セレノグラフィカ 障がい者ダンスプロジェクト	自主	12月12日	中止
交流	全館	アルカス九十九島音楽祭 2020	自主	8月22、23日	中止
	大	アルカス九十九島コンサート	自主	8月22日	280
		佐世保 JAZZ at アルカス SASEBO 2020	共催	10月11日	中止
	中	子どもミュージックマラソン	自主	5月5日	中止
和茶室	伝統文化 佐世保こども茶道教室	自主	6～11月	中止	
創造	イベント	演劇さーくる みんなでつくる「佐世保の物語」プロジェクト	自主	2月27、28日	延期
	リハ室	演劇さーくる	自主	6～3月	49

[2] 施設の維持管理及び管理運営業務について

(定款第4条第1項第2号関係・第5条第1項第1号関係)

芸術文化振興と地域活性化のための施設提供事業及び公益目的事業以外の施設提供事業と駐車場運営事業を行った。

区分	可能 日数	稼働 日数	稼働率	利用者数 (人)
大ホール	240	121	50.4	44,745
中ホール	259	99	38.2	8,340
イベントホール	228	91	39.9	8,023
大会議室	295	226	76.6	11,898
中会議室	283	253	89.4	5,418
小会議室	289	222	76.8	2,078
特別会議室	291	44	15.1	514
控室(応接室)	291	117	40.2	432
和室	293	130	44.4	1,289
茶室	267	6	2.2	26
第1リハーサル室	284	148	52.1	4,308
第2リハーサル室	288	136	47.2	4,861
練習室1	291	141	48.5	1,754
練習室2	293	122	41.6	1,443
練習室3	290	147	50.7	524
交流スクエア	288	225	78.1	31,439
ステッププラザ	289	9	3.1	1,501
アルカス広場	289	120	41.5	9,644
合計				138,237

施設提供事業については、利用者数が138,237人、施設利用料及び附属設備使用料収入は50,009,240円であった。

駐車場運営については、利用台数が16,082台、利用料収入は4,807,900円であった。

[3] コンベンション事業について
(定款第4条第1項第2号関係)

地域活性化に寄与するコンベンションの開催については、式典・講演会を2,000人収容の大ホールで実施し、分科会を中ホールや会議室、懇親会や展示会などはイベントホールを平土間（フラット）にして行うなどアルカスSASEBOの施設特性を最大限活かした利用方法を提案している。

令和2年度は9件、8,970人の参加者を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響でキャンセルが発生し、1件の開催となった。

令和3年3月末の開館20年間で226件、大会参加者は約44万5千人となった。

[令和2年度 コンベンション実績] 令和2年4月1日～令和3年3月31日

大会名	開催日	使用施設	参加 延人数
九州・沖縄「道の駅」連絡会駅長会総会及び 実務担当者会議	令和2年 12月3日	アルカス SASEBO 会議室	90 人

※令和3年3月31日現在

[4] ホールボランティア事業について (定款第4条第1項第3号関係)

平成12年10月、アルカスSASEBOの自主事業を支援する市民参加型のホールボランティア制度として募集を行い、活動をスタートした。愛称をサーブ(SAV:佐世保・アルカス・ボランティアの略)と名づけ、主にチケットもぎりや、プログラム配布、客席案内などの公演運営に関わるフロントスタッフ活動を行っている。

外部講師を招いてのアナウンス研修や、フロントスタッフ研修を実施し、活動における知識と技術向上を目指すとともに、財団職員が音源や動画を使用して自主事業公演の詳細を説明する「公演説明会」を定期的実施し、公演情報を取得してポスターやチラシを配布するなど、広報活動にも取り組んでいる。

また、ボランティアの自主的な活動と、コミュニケーション作りの場として「SAV通信」をボランティア編集員の手により年4回発行しているほか、ボランティア同士が交流する場として「アミーチの会」も随時実施している。

これらの活動実績が認められ、令和2年度は佐世保市市政功労者(教育文化功労)の表彰を受けた。

このようなSAVの活動は、情報紙「アルカスNews」で紹介し、市民の皆様へ向けてPRすることで、意欲の向上と新規参加者の応募増につながるよう努めている。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による公演中止や延期のため活動回数が減少したが、フロントスタッフ活動において新型コロナウイルスの感染防止対策が必要となったことにより、来場者が安全で安心して公演を鑑賞できる対応について意識が向上した1年であった。

令和3年3月31日現在の登録人数 54人

自主共催事業への参加	活動数	17事業27回	延べ参加人数	212人
自主共催事業以外の研修等への参加	活動数	13回	延べ参加人数	170人

[5] 友の会事業について

(定款第5条第1項第2号関係)

アルカスSASEBOの友の会組織である「アルカスクラブ」は、ゴールド、オレンジ、ホワイトの個人会員3種で運営している。

文化芸術により関心を深めていただく機会として開催している「文化茶話」では、アルカスSASEBOの自主事業に関連した内容で、より一層興味が高まるよう企画しており、令和2年度は、開館20周年を迎え、これまでのご愛顧に感謝し、アルカスクラブ会員謝恩企画として、次の事業を実施した。

(令和2年度実績)

① ベートーヴェンの脳内探検☆手がかりは楽譜だ！

令和2年度Mプロジェクトのテーマである「ベートーヴェン」についての知識を深めていただけるよう企画。しかし、対象者が幅広く、また出演者が東京在住であることも勘案し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止とした。

② こどものためのバレエ劇場「竜宮 りゅうぐう」～亀の姫と季の庭～プレイベント

「竜宮」の上演に先駆け、森山開次が公演の見どころや楽しみ方の解説を行った。

③ 町はドラマであふれている～みんなで作る「佐世保の物語」のススメ～

演出家の宮原清美を講師に迎え、開館20周年を記念して創作する「佐世保の物語」の「みんなで作る」意義についてお話しいただいた。

④ アルカスSASEBO開館20周年記念事業

アルカスクラブ会員謝恩企画「NHK交響楽団 佐世保公演」

アルカスクラブ会員謝恩企画として、会員特別価格を設け実施した。

	ゴールド会員	オレンジ会員	ホワイト会員
チケット割引	10% (購入枚数4枚)	10% (購入枚数4枚)	5% (購入枚数2枚)
チケット送付	無料	有料	有料
会員先行発売	窓口・電話予約	窓口・電話予約	窓口のみ
情報誌「コンパス」(年4回)	送付	送付	なし
FAX・メール情報の配信	あり	あり	あり
協力店での割引サービス	あり	あり	あり
会員向け企画の実施	あり	あり	あり

・令和3年3月31日現在の会員数

会員総数 1,760人

ゴールド 961人・オレンジ 161人・ホワイト 638人